

月刊 三の丸だより

発行所
自衛隊茨城地方協力本部
募集課広報班
水戸市北見町1-11
水戸地方合同庁舎
☎(029)231-3315

海上自衛隊横須賀教育隊研修

2月10日(金)、この春海上自衛隊に入隊予定の8名が、神奈川県にある横須賀教育隊研修に参加しました。当日は防火訓練や居住区を見学し、入隊後の生活環境に触れるとともに、たくさんの先輩隊員との懇談も行われました。

参加者は先輩隊員から様々なアドバイスを受け、入隊後の生活のイメージアップを図ることができ、不安を解消できたと思います。

茨城地本は、今後も入隊予定者の皆さんをサポートして参ります!!



茨城地本庁舎移転

2月25日(土)、26(日)に本部庁舎の移転を実施しました。新しい庁舎は水戸市北見町1-11 水戸地方合同庁舎の3階と4階です。茨城地方協力本部は心機一転新しい環境で職務に邁進する所存です。



自衛隊フェア in ファッションクルーズ



2月4日(土)にニューポートひたちなかファッションクルーズにて、自衛隊フェアを開催しました。

当日のメインイベントは自衛隊制服試着と自衛隊車両展示で、沢山の来場者に自衛隊の制服を試着していただくとともに、自衛隊のバイクと写真を撮るなどして楽しんでいただきました。

写真右の広報官2名とへんしゅうちょ~の海上自衛官3名が制服試着コーナーで海自制服をおすすめする中、今回のベストショットは空自パイロットスーツでした!

またいつかファッションクルーズに自衛隊が来たら、海自制服を着て艦長気分を味わってくださいね!

カシマサッカースタジアム広報

2月25日(土)にカシマサッカースタジアムにて、広報活動を行いました。メインコンコースに広報コーナーを設置させていただくとともに、勝田駐屯地の支援を受け、施設学校音楽隊には、キッズエリアでの演奏、試合開始のファンファーレ及び君が代演奏を実施していただきました。

初めてサッカースタジアムのピッチに入らせてもらいましたが、へんしゅうちょ~は観客の熱気と迫力に圧倒され、感動しました。施設学校音楽隊の試合を盛り上げる熱の込められた演奏により、来場者に対し自衛隊の存在をPRすることができました。



採用案内 幹部候補生

募集種目		応募資格		受付期間	試験期日
幹部候補生	一般	大卒程度試験	22歳以上26歳未満の方（20歳以上22歳未満の方は大卒（見込含）修士課程修了者等（見込含）は28歳未満の方）	①3月1日～4月14日 （音楽要員を除く。） ②3月1日～6月15日 （飛行要員除く。）	①1次：4月22日・23日 （4月23日は海・空飛行要員のみ） 2次：5月26日～6月1日 3次（海・空飛行要員のみ） （海）：6月22日～26日 （空）：7月15日～8月3日 ②1次：6月24日 2次：8月1日～7日
			院卒者試験		
	歯科・薬剤科	専門の大卒（見込含）20歳以上30歳未満の方（薬剤科は20歳以上28歳未満の方）	①3月1日～4月14日 ②3月1日～6月15日	①1次：4月22日 2次：5月26日～6月1日 ②1次：6月24日 2次：8月1日～7日	

幹部自衛官とは

幹部自衛官の使命と役割 卓越したリーダーシップで隊員を導く

国と防衛・災害派遣・国際平和協力活動など多種多様な活動を担う自衛隊は、その任務を遂行するため全国各地に約260カ所の駐屯地・基地と約23万人の隊員を有しています。この大規模な組織の中で指揮官や幕僚として活躍するのが、部隊の骨幹である「幹部自衛官」です。また陸上・海上・航空の部隊や機関のほか、防衛大学、防衛医科大学校、防衛研究所、情報本部、防衛装備庁、防衛監察本部、地方防衛局など、自衛隊は多くの組織で構成されています。

幹部自衛官のキャリアアップ 幹部候補生を経て幹部自衛官へ

陸上・海上・航空各自衛官の階級は2士から将まで、16階級に分かれています。このうち、3尉以上の8階級を「幹部自衛官」と言います。幹部自衛官になるには、「幹部候補生」として、その養成機関である「幹部候補生学校」で必要な知識・技能を修得する必要があります。幹部候補生学校を卒業後、部隊に初級幹部として配属され、実践と教育を通じてさらなるスキルの向上に努めます。

高級幹部へ 国の中核を担う責任とやりがいを目指す

自衛隊の隊務を防衛大臣が統括するための補佐機関として、内部部局、統合・陸上・海上・航空各幕僚監部が置かれています。このスケールの大きな組織において、さらに強いリーダーシップを発揮する高級幹部への道が、個人のやる気と努力により拓かれていきます。

へんしゅ～後記

皆さんこんにちは、へんしゅ～ちょ～です。2月はイベントが盛沢山のうえ、本部移転もあり大忙しでした。住所は三の丸から北見町になりましたが、機関紙の名称は変わりません！、三の丸の方から発行しますので引き続き「三の丸だより」をご愛読ください。

にゃつとらニャン！
引き続きツイッターもよろしくニャン☆



茨城地本Twitter

